

日本キャプティブ協議会(JCC)

「再保険市場とキャプティブ活用の動き」で討論

元受・再保険・ブローカーの各視点から見解

一般社団法人日本キャプティブ協議会(JCC)は5月23日、東京都港区のアーヴィングビル内会議室で、「JCCパネルディスカッション」を開催した。当日は、モデレーターとしてJCC理事、ジャパン・リスティングディレクターの木須靖昭氏が登壇。パネルディスカッション形式で再保険市場の動向やキャプティブに対する見解等について、保険会社、再保険会社、再保険ブローカーそれぞれの立場で意見を交わした。保険会社、ブローカー、代理店、コンサルティングなど関連業界から、会場で約40人、オンライン(ウェビナー)で約30人が参加した。

リザルト改善への動きに対し企業の姿勢にも変化

冒頭、JCC理事長、日本リスクアンドアセットマネジメント(株)代表取締役の得平幸政氏がいさつを行った後、JCC理事、RAMインターナショナル(株)代表取締役の武井一徳氏が「キャプティブ・ポートフォリオ」として

日本リスクアンドアセッ

トマネジメント(株)代表取

締役の得平幸政氏があい

さつを行った後、JCC

理事、RAMインターナ

ショナル(株)代表取締役の

武井一徳氏が「キャプテ

ィブ・ポートフォリオ」として

日本リスクアンドアセッ

トマネジメント(株)代表取

締役の得平幸政氏があい

さつを行った後、JCC

理事、RAMインターナ

ショナル(株)代表取締役の

武井一徳氏が「キャプテ

ィブ・ポートフォリオ」として